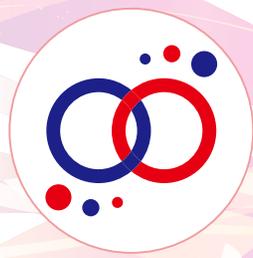


倉敷医療生活協同組合  
**コープリハビリテーション病院**  
 〒712-8057 倉敷市水島東千鳥町1-60  
 TEL 086-444-3212  
 老人保健施設 **老健あかね**  
 TEL 086-446-6541



# コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

コープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。

## 高校生一日体験実施して

今回は複数の高校から10名が参加してくれました。コロナ禍のため従来できていた病棟、リハビリ室への見学ができず、1部屋での体験となりました。オリエンテーションのあと、リハビリスタンプからは、身体のメカニズムを知る簡単な体験を実感してもらいました。

その後は看護師から医療系に携わることの重要性や仕事のやりがい、感染対策として重要なガウンの着脱、臨牀でかかせない注射液の吸い上げを体験してもらいました。

最後のまとめでは生徒さん達から仕事で1番大切なことは何か、1番苦労したことは何か、今やっておくべきことは何か、コロナ禍になり病棟



理学療法士から身体のメカニズムを知る体験



高校の生徒さん達と職員

ではどのように変わったかなど現在不安に思っていることについて質問が続きました。皆さん自分の将来について明確なビジョンを持っておられ素晴らしいと思いました。参加してくれた生徒さん達がこの体験を通して仕事のイメージがいたり、不安の解決ができたなら幸いです。病棟が上がって実際の現場を見てもらい体感してもらえなかったのは少し残念でした。しかし生徒さん達は積極的に参加され、その姿勢を感じることができ実施できてよかったですと感じました。

3階病棟 看護師 武石麻美

## 心のこもった独自のおもてなし 商品と一緒に心を届けよう売店を目指して

ワタキューセイモア株式会社 中国支店 濱川 仁



丁寧な接客を心掛けています

弊社売店は「HOWコープリハビリテーション病院店」として、2017年2月1日の新病院オープンと同時にオープンいたしました。

弊社は「HOW SHOW」というブランド名で、「病院内売店」を専門に全国500店舗以上の運営実績があり、そのノウハウを生かして「病院様に合わせたサービス」の提供を目指

しております。「HOW」には、ハートフル↓心のこもったオリジナル↓独自のウェルカム↓おもてなしという意味があり、ロゴマークには、病院 (Hospital) とワタキュー (Watakyu) を心でつなぐという意味も込められています。

売店スタッフは、「商品と一緒に心をお届けする」「自分ができる範囲で嬉しいと思うことをしてさしあげる」という「ホスピタリティ」の気持ちをもって親切、丁寧な接客を心掛けています。

最近では、「かまどや弁当」を導入して、販売を開始いたしました。今後とも売店のご利用をよろしく願っています。

## 全国大会のプログラム委員に選出されました

ー 回り八病棟協会全国大会 in 岡山 (2023) ー

題名の学会が来春2月、岡山で開催されます。大会長は川崎医科大学リハビリテーション医学教室の花山耕三教授です。

ありがたいことに、同大学の主任言語聴覚士 (ST) であり川崎医療福祉大学の教官でもある宮崎彰子先生が、当院回り八病棟の私を

プログラムの委員に推薦してくださいました。

この大会は、岡山の地域リハビリテーションも全国に紹介されます。

私も足手まといにならないよう、川崎医科大学・川崎医療福祉大学の先生方のお考えを学びながら、当院職員の成果を紹介するつもりです。

(回復期リハビリ病棟 師長 山田小百合)



回復期リハビリテーション病棟協会 第41回研究大会in岡山 (協会ホームページより)

# コープ・あかねの 人事交流で考える退院後の生活

【退院直後は安全を第一に】

回復期リハビリ病棟では本人の生きがいのためにもまずは自宅を目指します。退院直後から以前と同じ生活をしたい所で、安全を第一に小さな



安全に家の外にも出掛けられます

【ワクワクを訪問リハビリで現実に】  
訪問リハビリでは生きがいを実現するために、どこまで動くかを一緒に相談し、筋力やバランスなどまだ足りていない所がないか、実際に動いてみるとこんな工夫が必要だったなど、自宅ならではの問題を解決していきます。一歩一歩確実に進めていきます。

【廃用改善と疲れの回復に老健あかねでリハ合宿】

自宅での生活はとても充実しますが、それでも運動量は



下肢筋力の強化には立ち上がりが最良

の低下による廃用やご家族の介護疲れはやってきます。そんな時は老健あかねのリハ合宿です。再び自宅生活に戻るために病棟職員とリハ職員が情報を共有し、3ヶ月どう過ごすかを考え実践します。

【人事交流で退院後の生活を考える】

今回、回復期リハ病棟に勤務する4名の職員に人事交流として、入院中の課題を訪問リハでどう解決したのか、あかねリハ合宿中の過ごし方など、自分の担当した患者さんの実際を見てもらいました。想定内から想定外の事まで今までは違う角度から自宅生活やあかねでの過ごし方を

知る事ができました。この経験をもとに回復期リハ病棟での関わり方をより工夫して満足できる自宅生活に貢献していきます。

（コープリハビリテーション病院  
リハビリテーション科  
前田一司・岩本雅司）

# 5年目を迎えて

大きく変わった  
回りハ病棟

この5年間で回復期リハビリテーション病棟が大きく変わったことは急性期病棟から発症早期の患者様の受け入れが増え判断力や柔軟な対応が求められるようになったことです。入院時から患者様、御家族様と今後の暮らしについて目標を共有します。患者様が回復していく過程でその時に必要なことはタイミングを見極めて介入ができればなりません。病棟スタッフは24時間の患者様の生活からわかる視点を活かして多職種と協

力し取り組んでいきます。

（回りハ病棟  
看護師 大田幸子）



バックヤードで注射の準備

自宅での生活が長く  
安定して送れるように

時間が経つのは早いもので移転して5年を迎えました。個人的にも療養病棟、あかね入所へと異動し、現在は通所リハビリテーション（以下通所リハ）にいます。

通所リハは現在、要支援・要介護の方を合わせて1日約50人の方が利用されておられます。少しでも自宅での生活が長く安定して送れるように日々リハビリをしています。また、個別リハビリだけでなく、介護福祉士による集団体操やレクリエーションなども



ベッド上でのリハビリも行います

行っています。少しでも興味のある方は見学からでも来てみてください。

（通所リハビリテーション  
理学療法士 片山裕貴）

# コロナ禍の中で 出来ること

移転後まる5年が経過しましたが、新型コロナウイルスの蔓延のせいで現場の状況は大きく変わっていったように感じています。利用者様との関わり方にも変化があり、毎月行っていた多くのレクリエーションも、行いう事が困難になっていきます。

このような状況の中でも日常の中に潤いを持たす事が出来るようにと、担当職員の発案で季節の壁面を作成し飾り付けを行っています。



季節ごとの壁面作成

ないか模索しながら利用者様に対し向き合っていきたいと思っています。

（老健あかね  
介護福祉士 野内洋佑）

診療表		コープリハビリテーション病院		老健あかね		
外来受付時間 8:30 ~ 12:00 [086-444-3212]		老健あかね [086-446-6541]				
診療時間	月	火	水	木	金	土
外来	午前 9:00 ~ 12:30	午後 14:30 ~ 15:00	午後 9:00 ~ 16:50	午前 9:00 ~ 11:00	午後 9:30 ~ 11:00	9:00 ~ 16:00
器具外来						
歯科						
短時間通所リハ						
短期集中健幸アップ教室						
訪問リハビリ						
通所リハ						

医療福祉相談・連携室	
相談受付時間	平日 9:00~12:00 13:30~16:30
	土曜日 9:00~12:00
	日・祝日 休み



○お問い合わせ先  
倉敷医療生活協同組合  
コープリハビリテーション病院  
老人保健施設 老健あかね  
TEL 086-444-3212(代表)  
受付時間 平日 9:00 ~ 16:30  
土曜日 9:00 ~ 12:00  
(日祝・年末年始を除く)

〒712-8057  
倉敷市水島東千鳥町1-60  
ホームページ: http://coopreha.jp/  
メールアドレス: info@coopreha.jp  
広報委員会  
発行責任者 笹館 勝人

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。